

# 七夕イベント

7月7日の七夕に合わせ、町内の幼稚園や保育園では、願い事を書いた短冊や色鮮やかな飾りを笹の葉に付けたり、七夕のうた「たなばたさま」を歌ったり、園児たちは楽しい時間を過ごしました。

上三川幼稚園では、下町1区自治会ミニサロンや楽らく隊（主に居場所をサポートするボランティア）の皆さんと一緒に飾り付けが行われ、大山保育園では、町マスコットキャラクター「かみたん」の折り紙も飾り付けされました。（写真右）



ゆいのわ保育園



ふざかしおひさま保育園



上三川幼稚園



大山保育園

と話してくれました。オーディションには、県内の高校に通う24名が参加し、男子生徒として初めての国歌独唱者に選ばれました。本番に向けて、国歌「君が代」の歌詞や意味を調べたり、青柳さんにとってのびのびと練習できる一番の場所という「家のお風呂」で、何度も練習を重ねたと話してくれました。

「小さな頃から歌うことが好きでした。みんなの前で一度歌ってみたいと思っていましたが、高校には合唱部が無く、歌うことができませんでした。そんな中、学校のホームルームでオーディションが行われることを知り、高校生最後の年、これは挑戦するしかないと思い応募しました。」と話してくれました。

7月11日、第104回全国高校野球選手権栃木大会の開会式で国歌「君が代」を独唱された青柳海斗さん（上三川中出身）が来庁され、応募されたきつかけや独唱した時の心境などを伺いました。



## 高校野球栃木大会の開会式で国歌を独唱

当日登壇するまで緊張していたという青柳さんですが「いざ歌う時は自然と落ち着いていました。あくまでもメインは歌を聞いてくれる人たち、人の心に響くように気持ちを込めました。」と話してくれました。歌い終えた心境については「良く歌えたという実感と同時にほっとしました。」と笑顔で振り返ってくれました。

今後は「大学に進学しサークルなどで趣味として音楽を続けたいです。」と話してくれた、青柳さんの今後の活躍に期待しています。



青柳さん(右)

人口と世帯【令和4年7月1日現在】(対前月比)  
 人口：31,016人(-14) 世帯数：12,330世帯(+7)  
 男性：15,876人(-18) 女性：15,140人(+4)